



区切りを成長と充実のきっかけに

副校長 田中 亮太

やっと秋の訪れが感じられるようになり、子供たちも元気に学校生活を送っています。ある学級では転出する児童との別れを惜しんだり、またある学級では前期の学習のまとめと復習に取り組んだり、学期末らしい雰囲気があちらこちらの教室から感じられます。



さて、2024年9月に様々な話題がありましたが、特にパリで開催されたパラリンピックでは、世界中のアスリートが繰り広げる熱戦が私たちの心を打ちました。日本勢の活躍も目覚ましく、奮闘する姿に感動を覚えた方も多いのではないのでしょうか。そんな中、9月17日に、車いすラグビー日本代表で金メダルに輝いた池崎大輔選手と島川慎一選手のお二人が西原小学校へ来校され、4年生の児童に体験授業を行っていただきました。どの子ども目を輝かせて初めての競技に取り組み、見る見るうちに上達しながら車いすラグビーを楽しみました。

この競技用の車いすは座るところが深いため、後ろで支えてくれる人がいないと乗ることができません。交代する際には互いに支え合って乗車する姿が見られました。また車いすラグビーは、一人ではなかなか得点が取れない競技です。お試しのゲームでは、仲間とのパス交換やブロックなど助け合い、チームとして協力しようとする雰囲気にあふれていました。



今回の体験で子供たちは、挑戦することの大切さや努力が実を結ぶ喜び、そして協力する素晴らしさを感じ取れたことと思います。西原小では、子供たちのこうしたスペシャリストとの出会いや様々な学校行事は成長の大事な機会と捉え、数多くの「ホンモノ」体験を「シブヤ未来科」との連携の中で実施していきます。

まもなく、様々な体験を重ねた前期が終わり、後期を迎えます。学年の「区切り」として、これまでの学びを振り返り、新たな目標を立てる良い機会です。終業式では通知表を渡しますが、それはあくまでも1つの指標です。その裏には、様々な体験や取組の中で、結果が出なかったけれど頑張ったこと、友達と協力し合ったこと、自分なりに悔やんでいることなどが一人一人詰まっているはずです。ご家庭でも1つの区切りとして、通知表をもとに様々な話をしてみてください。そして、子供たちが後期をより充実させていくきっかけにさせていただけると幸いです。

10月の目標

- 【生活目標】
きまりを守って協力して過ごそう
- 【保健目標】
けがをしないように気を付けよう
目を大切にしよう
- 【給食・食生活】
後片付けをきちんとしよう
季節の食べ物を知ろう

秋の全国交通安全週間 9/21～9/30

今年度も秋の全国交通安全週間が実施されました。これを機会に、児童も、そして私たち大人自身も改めて交通安全の意識を高めていきましょう。

ポイント

- 自転車に乗る際はヘルメットを着用すること。
- 坂道（下り坂）を危険な速度で降りないこと。
- ライト、反射板、白っぽい服装で目立たせること。

